

西本委員（民主県政会）

令和5年2月28日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）学校トイレの洋式化について

県立学校施設設備整備事業のうち、トイレ改修に係る予算額と、県立高校のトイレの洋式化に係る今後の取組方針について、教育長に伺う。

また、公立小中学校のトイレの洋式化率の現状と、これを踏まえて、国への要請や市町への働きかけを令和5年度にどのように進めていくのか、併せて教育長に伺う。

（答）

県立学校におけるトイレの洋式化に係る令和5年度当初予算につきましては、

- ・ 高等学校で4,000万円、
- ・ 特別支援学校で1,500万円を

それぞれ計上しているところでございます。

このほか、内外部改修工事、いわゆるリフレッシュ工事の中でトイレを改修する8校につきましては、工事対象の校舎にある全てのトイレを洋式化することとしております。

これにより、県立高等学校におけるトイレの洋式化率は、令和5年度末には約73パーセントになると見込んでおり、今後も、各学校の状況や要望などを踏まえ、着実に洋式化を進めてまいります。

次に、県内の公立小中学校におけるトイレの洋式化率は、国の最新の調査結果である令和2年9月1日時点で、51.4パーセントとなっております。

公立小中学校のトイレの洋式化につきましては、令和5年度においても引き続き、国に対し、全国都道府県教育長協議会を通じて、必要な予算総額の確保などの要請を行うとともに、市町に対し、県公立学校施設整備セミナーなどの機会を捉え、より有利な交付金制度の活用方法を説明するなど、洋式化の働きかけを行ってまいります。